

セッション 1 地方都市再生の実現に向けて

基調講演 10:00～10:25

テーマ「これからの沼津のまちづくりー鉄道高架を活かしてー」



頼重 秀一氏 沼津市長

1991年3月 日本大学理工学部建築学科卒業
4月 間組入社
1998年 衆議院議員公設秘書
2003年 沼津市議会議員初当選
(以後4期連続当選)

2017年 第83代沼津市議会議長就任
2018年4月 第32代沼津市長就任

基調講演 10:25～10:50

テーマ「糸魚川市駅北大火の復興の向こうへ」



米田 徹氏 糸魚川市長

1971年3月 金沢工業大学工学部土木工学科卒業
4月 米田組入社
1979年9月 米田組代表取締役社長就任
1987年6月 糸魚川市議会議員
1995年6月 糸魚川市議会議会運営委員会委員長

1999年6月 糸魚川市議会総務文教常任委員会委員長
2001年6月 糸魚川市議会議長
2003年6月 糸魚川市議会市町合併調査検討特別委員会委員長

2005年3月 糸魚川市議会議員辞職
4月 米田組退社、糸魚川市長就任(1期目)
2009年4月 糸魚川市長就任(2期目)
2013年4月 糸魚川市長就任(3期目)
2017年4月 糸魚川市長就任(4期目)

パネルディスカッション 10:50～11:50

●パネリスト



後藤 健市氏 スノーピーク地方創生コンサルティング 会長 兼 社長

1959年北海道帯広市生まれ。大学留学中(米国)にセールスプロモーションを手掛けるベンチャー会社にチーフディレクターとして参加。ソニー・松下電器産業(現パナソニック)等、家電メーカーの草創期のパソコン・ワープロのSPを担当。86年に東京を離れ、地元・帯広に戻り、それまでの経験を活かし、福祉

から教育、飲食分野も含め幅広いフィールドでまちづくり活動に関わる。2017年2月にスノーピークが地方自治体向けのコンサルティング業務を手掛けるために設立した、スノーピーク地方創生コンサルティング社長に就任。19年1月より現職。



松本 大地氏 商い創造研究所／賑わい創研 代表取締役

1952年神奈川県湯河原町生まれ。大学卒業後、山一證券、鈴屋、丹青社にて金融、小売、空間創造に携わり、丹青社にてマーケティング研究所所長を経て、2007年に商い創造研究所を設立。マーケティング、プランニングから業態開発、プロデュース業務を推進。その領域は最新のSCプランから街づくりまで

及び、経産省コト消費づくり委員、鎌倉市アドバイザーなどに就任。大学やファッション専門学校での講義、全国の街づくり講演、米国オレゴン州ポートランドのライフスタイルやヨーロッパの街づくり研究からは、「最高の商いをデザインする方法」(エクスナレツジ社)の著書や日経MJはじめ専門誌や業界紙での

●コーディネーター



坂井 文氏 東京都市大学 教授

横浜国立大学工学部建築学科卒業後、JR東日本にて開発業務に関わる。一級建築士。ハーバード大学ランドスケープ修士号取得後、ササキ・アソシエイツ(ボストン)にてランドスケープ計画設計に従事。オックスフォード大学研究員を経て、ロンドン大学にてPhD取得。北海道大学工学部建築学科准教授を経て、現職。内閣府地方創生加速化交付金事業の効果検証に関する調査検討委員会、国土交通省新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会、社会資本整備審議会 建築分科会建築環境部会、スポーツ庁スタジアム・アリーナ推進官民連携協議会等の審議会、検討会等の委員。

連載を続け、常に新たな時代潮流を発信する。

共催者挨拶 11:50～12:00



中島 正弘氏 UR都市機構 理事長

1975年3月 京都大学経済学部卒業
4月 建設省(現・国土交通省)入省
1986年4月 岐阜県土木部都市計画課長
1993年4月 茨城県企画部長
2006年8月 国土交通省都市・地域整備局長
2011年9月 同 総合政策局長

2013年2月 復興庁事務次官
2014年1月 内閣官房参与 兼 福島復興再生総局事務局長
2016年7月 都市再生機構理事長(現職)

休 憩

プレゼンテーション・審査員コメント 15:00～16:00

●プレゼンテーション

■地方公共団体部門

岐阜県・岐阜県各務原市

古田 肇氏 浅野 健司氏

岡山県玉野市

黒田 晋氏

■企業部門

ニトリホールディングス

須藤 文弘氏

アルビオン

小林 章一氏

●審査員コメント



地下 誠二氏 日本政策投資銀行 取締役常務執行役員

1986年3月 東京大学法学部卒業
4月 日本開発銀行入行
2010年6月 日本政策投資銀行 特命チーム部長 兼 経営企画部担当部長
2011年12月 執行役員(特命担当)兼 経営企画部担当部長 兼 特命チーム部長

2013年6月 執行役員経営企画部長
2015年6月 常務執行役員
2018年6月 取締役常務執行役員産業調査本部長(現職)



須永 珠代氏 トラストバンク 代表取締役

2000年から一貫してWeb業界に携わり、WebデザイナーからWebディレクター、Webプロデューサーを経て、Webマーケティング全般を学ぶ。前職ではWebコンサルタントとして、Web上のショッピングサイトの売上を伸ばすためのコンサルティングを大手企業を中心に提供。ECサイトの戦略、戦術立案から

構築まで計100以上のサイト立上げの経験者。2012年4月にトラストバンクを設立し、同年9月、ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』を立ち上げる。地域に「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」を循環させるには どうしたらよいかを考え、「カネ」が直接地域に動くふるさと納税に着目。ふるさと納税を通したクラ

ウドファンディングである「ガバメントクラウドファンディング」など、地域を支援する様々な事業を手掛ける。日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2016」大賞を受賞。



山田 啓二氏 京都産業大学 学長補佐・法学部教授

1977年3月 東京大学法学部卒業
4月 自治省(現総務省)入省
1982年7月 国税庁天草税務署長
1989年4月 高知県総務部財政課長
1992年7月 内閣法制局参事官
1997年7月 国土庁土地局土地情報課長

1999年8月 京都府総務部長
2001年6月 京都府副知事
2002年4月 京都府知事(1期)
2006年4月 京都府知事(2期)
2010年4月 京都府知事(3期)
2011年4月 全国知事会会長(1期)

2013年4月 全国知事会会長(2期)
2014年4月 京都府知事(4期)
2015年4月 全国知事会会長(3期)
2017年4月 全国知事会会長(4期)
2018年4月 京都産業大学学長補佐
法学部法政策学科教授

●総括



伊藤 明子氏 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官補

1962年生まれ。1984年京都大学工学部建築学科卒、同年建設省入省。住宅局、都市局、宝塚市役所、内閣官房都市再生本部事務局等を経て2010年国土交通省住宅局住宅総合整備課長、2012年住宅局住宅生産課長、2014年内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長兼内閣府地方創生推進室次長、

2016年国土交通省大臣官房審議官(住宅局担当)、2017年国土交通省住宅局長、2018年7月より現職。

休 憩

セッション 4 地方創生と人材育成

基調講演 16:10～16:40

テーマ「卓越大学院プログラム～電力・エネルギー分野での新産業創出を促進する高度博士人材の育成」



林 泰弘氏 早稲田大学 理工学術院 教授

1991年早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了。1994年同大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。同年茨城大学工学システム工学科助手、1997年4月同講師、2000年4月福井大学工学部電気・電子工学科助教授を経て、2009年4月より早稲田大学先進理工学研究科電

気・情報生命専攻教授、同年12月より先進グリッド技術研究所所長兼任、2014年7月よりスマート社会技術融合研究機構(ACROSS)機構長兼任、現在に至る。主として、スマートグリッド技術やエネルギーマネジメントシステム(EMS)の最適化の研究開発、デマンドレスポンス技術及び電気エネルギーの予測・運

用・制御研究に従事。現在、経済産業省「電力・ガス取引監視等委員会委員、エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネス検討会委員、スマートハウス・ビル標準・事業促進検討会座長、スマートグリッド戦略専門委員会委員長を歴任。

セッション 2

奥羽新幹線の実現を見据えた福島～米沢間のトンネル整備 ～地方創生の基盤 全国高速鉄道幹線網の整備に向けた山形県の挑戦～

基調講演 13:00～13:10

テーマ「福島～米沢間トンネル整備について」

吉村 美栄子氏 山形県知事

1951年5月 山形県大江町生まれ
1974年3月 お茶の水女子大学文教育学部卒業
4月 リクルート入社(～1977年7月)
1981年12月 行政書士資格取得
1998年4月 山形市総合学習センター勤務
(～2000年3月)

1998年10月 山形県教育委員(～2006年10月)
2000年5月 行政書士開業
12月 山形市個人情報保護制度運営審議会委員(～2009年2月)
2001年4月 山形県総合政策審議会委員
(～2005年3月)

2001年9月 山形県入札監視委員会委員
(～2009年2月)
2009年2月 山形県知事就任
2013年2月 山形県知事(2期目)
2017年2月 山形県知事(3期目)



基調講演 13:10～13:40

テーマ「逆境の整備新幹線計画を克服した鹿児島の知恵と努力」

岩倉 成志氏 芝浦工業大学 工学部土木工学科 教授

1989年3月 東京理科大学大学院修了
1990年4月 東京工業大学工学部土木工学科助手
1994年4月 運輸政策研究機構調査役
1999年4月 芝浦工業大学工学部土木工学科講師
2001年4月 芝浦工業大学工学部土木工学科助教授

2004年4月 芝浦工業大学工学部土木工学科教授
●主な公職
2011年度～ 交通政策審議会陸上交通分科会／鉄道部会／整備新幹線小委員会委員
2017年度～ 整備新幹線事業評価監視委員会委員

2008年度 フリーゲージトレインの導入に向けた深度化調査委員会委員
2009年度～全国幹線旅客純流動調査委員会委員
2010年度 新幹線の利用環境に関する調査委員会委員長



パネルディスカッション 13:30～14:30

テーマ「～地方創生の基盤 全国高速鉄道幹線網の整備に向けた山形県の挑戦～ 奥羽新幹線の実現を見据えた福島～米沢間のトンネル整備」

●パネリスト

吉村 美栄子氏 山形県知事

佐藤 孝弘氏 山形市長

2000年3月 東京大学法学部卒業
4月 通商産業省(現:経済産業省)入省
2003年4月 経済産業省退職
8月 起業(おにぎり専門店経営)
2005年2月 日本経営合理化協会勤務
2007年3月 東京財団研究員

2011年9月 山形市長選挙に立候補し、次点となる。
以降、山形市において政治活動、地域活動を展開
2015年9月28日 山形市長就任



中川 勝氏 米沢市長

1973年9月 自営業(理容業)
1983年4月 米沢市議会議員初当選
(5期20年務める)
1997年5月 米沢市議会議長就任
2003年4月 山形県議会議員初当選
(3期12年務める)

2015年4月 山形県議会議員辞職
12月22日 第36代米沢市長就任



川崎 禮子氏 やまがた女将会 会長

1945年11月、蔵王温泉で160年続く老舗土産物店「緑屋」に生まれる。青山学院大学法学部卒業。
1993年より、蔵王リゾートサービス(ル・ベール蔵王)取締役社長兼女将に就任。2015年から県内温泉旅館の女将で組織する「やまがた女将会」の会長を務める。



橋本 一馬氏 新庄青年会議所 副理事長

1982年生まれ。千葉県出身。
2009年に山形市へ転居し、2012年から山形県新庄市内へ転居。
同年に新庄青年会議所へ入会。
山形県新庄市内で弁護士法人手塚・橋本法律事務所新庄事務所に勤務。



●コーディネーター 岩倉 成志氏

セッション 3 企業版ふるさと納税で実現する地方創生

ご挨拶 14:30~14:40



片山 さつき氏 内閣府特命担当大臣(地方創生)／まち・ひと・しごと創生担当大臣

1982年 東京大学法学部 卒業

大蔵省 入省(主税局)

1984年 フランス国立行政学院(ENA)留学・CSE取得

1989年 広島国税局海田税務署長

1998年 横浜税関総務部長

2000年 大臣官房政策評価室長

2004年 主計局主計官(防衛担当)

2005年 財務省退官

第44回衆議院議員総選挙に静岡7区より選挙区初当選

経済産業大臣政務官

2006年 自由民主党広報局兼広報部長代理

2010年 参議院議員選挙(全国比例区)当選

2012年 総務大臣政務官

2014年 参議院外交防衛委員長

2015年 自由民主党総務副会長

2016年 自由民主党政務調査会長代理

2018年 内閣府特命担当大臣

(地方創生、規制改革、男女共同参画)

女性活躍担当 まち・ひと・しごと創生担当

(第4次安倍改造内閣)

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)に係る大臣表彰・表彰式 14:40~14:55

●大臣表彰・表彰式

■地方公共団体部門

岐阜県・岐阜県各務原市



古田 肇氏 岐阜県知事

1971年7月~ 通商産業省(現・経済産業省)入省

フランス国立行政学院(ENA)へ留学

JETROニューヨーク産業調査員

内閣総理大臣秘書官(羽田内閣、村山内閣)

経済産業省商務流通審議官

外務省経済協力局長などを経験

2004年9月 経済産業省を退職

2005年2月 岐阜県知事に就任(2月6日)

2009年2月 岐阜県知事2期目

2013年2月 岐阜県知事3期目

2017年2月 岐阜県知事4期目



浅野 健司氏 各務原市長

各務原市議会議員(2001年3月~2013年3月)

各務原市議会議員(2011年2月~2012年2月)

各務原市長(2013年5月~現在2期目)

岡山県玉野市



黒田 晋氏 玉野市長

1987年3月 専修大学法学部卒業

4月 衆議院議員事務所 入所

1994年7月 衆議院議員事務所 退所

1995年5月 玉野市議会議員(1期目)

1999年5月 玉野市議会議員(2期目)

2003年5月 玉野市議会議員(3期目)

2005年10月 玉野市長(1期目)

2009年10月 玉野市長(2期目)

2013年10月 玉野市長(3期目)

2017年10月 玉野市長(4期目)

■企業部門

ニトリホールディングス



須藤 文弘氏 ニトリホールディングス 取締役副社長

1956年5月5日生まれ

2001年4月 ニトリホールディングス 入社

2005年5月 同社 執行役員

2008年5月 同社 常務取締役

2014年5月 同社 専務取締役

店舗開発本部ゼネラルマネージャー

2018年8月 同社 取締役副社長

アルビオン



小林 章一氏 アルビオン 代表取締役社長

1963年東京生まれ。1986年慶應義塾大学法学部

法律学科卒業。西武百貨店を経て、1988年アルビ

オン入社。海外ブランド事業に携わり、フランス勤務

を経て1991年に取締役に就任。1995年マーケ

ティング本部長、1999年営業本部長、2004年副社

長を経て2006年6月より代表取締役社長に就任し

現在に至る。

2014年からは東京農業大学客員教授も務め寄附

講座に登壇するほか、早稲田大学ビジネススクール

の提携講座でも講演を行なっている。

三井E&Sホールディングス



田口 昭一氏 三井E&Sホールディングス 玉野総合事務所長

1985年4月 三井造船入社

2006年3月 機械・システム事業本部機械工場業務
管理部長

2007年7月 経営企画部主管

2013年6月 機械・システム事業本部機械工場長

2014年4月 理事就任

2015年4月 執行役員就任

2016年4月 常務執行役員就任 玉野事業所長、
社長特命事項(製造部門総括)

2018年3月 三井E&Sビジネスサービス 代表取締役
社長就任 CEO、CCO、企画・統制室担当

2018年12月 三井E&Sホールディングス

玉野総合事務所長 兼務

セッション 5 空港民営化、改革で加速する地方創生

基調講演 16:40～17:10

テーマ「空港民営化、改革で加速する地方創生～和歌山県白浜で何が起こっているのか？」



岡田 信一郎氏 南紀白浜エアポート 代表取締役社長

経営共創基盤 (IGPI) パートナー／マネージングディレクター。日本道路公団、米国三菱信託銀行、アクセンチュア、マッコーリーキャピタル証券にてインフラビジネスに深く関与。IGPI参画後は、インフラ分野を中心にアドバイザリー、投資業務に従事。新関西国際空港 執行役員・コンセッション推進部長として出向

し、「関空伊丹コンセッション」を推進した。現在は投資を実行した南紀白浜空港において、ハンズオン経営を実践中
日本PFI・PPP協会シニアアドバイザー、京都大学大学院工学修士（交通土木工学）、コロンビアビジネススクールMBA（フルブライト奨学生）。

MEMO



官民連携と地域連携で 実現する地方創生

「実装に入った地方創生 具体的事例から考える持続可能な経済循環」



【日時】 2019年1月22日(火) 10:00～17:10 (開場 9:30)

【会場】 日経ホール (東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル3階)

【主催】 日本経済新聞社 【共催】 UR都市機構 【後援】 内閣府

【共催】



【協賛】



日本公園緑地協会



「地方創生フォーラム」事務局 TEL 03-6812-8659 (受付時間／9:30～17:30 土・日・祝日を除く)

※本プログラムは、「再入場券」代わりとなります。休憩時間など、会場を出られる際は、お持ちくださいますようお願いいたします。